平成 20 年

電気学会電子・情報・システム部門大会

講演申込登録・論文作成送付のご案内

(第5報)

インターネットによる講演申込を受け付け中です。講演申込に引き続き、PDF 化原稿を提出していただきます。 手続き・操作の流れは以下のとおりです。

講演申込インターネット登録 原稿の作成 申込内容を (タイトル,著者,アブストラクト等) 原稿作成要領は大会ホーム メールで受領 ページを参照 4月18日~5月9日 登録内容確認·修正 PDF 化原稿(含聴講用資料)送信 変更内容を (インターネット修正) (著作権譲渡を確認) メールで受領 4月18日~5月9日 5月26日~6月16日 5月26日~6月16日

【インターネットによる講演申込登録要領】

- 1. 申込期間は、 4月18日(金)から5月9日(金)の間です。
- 2. 電気学会電子・情報・システム部門のホームページ (http://www2.iee.or.jp/~eiss/index.html) を開きます。ブラウザは Internet Explorer 5.0 以降, または Netscape Navigator 4.7 以降を推奨します。
- 3. 「平成20年部門大会情報」に進み、そこで「講演申込・登録」、さらに「新規登録」を選択すると講演申込登録のトップページが出てきます。
- 4. 申込者の連絡先情報を入力していただきます。この中の E-Mail アドレスが今後の連絡先となりますので、十分注意して正確に入力して下さい。すべて入力したのを確認の上、「次へ」を選択します。
- 5. 講演申込フォームが表示されますので、記入例を参考にして、講演情報の各項目を順次入力して下さい。(必須) と記載された項目は必ず入力して下さい。入力されていない場合には登録できません。使用できる文字や特殊表記等は [別記] を参照して下さい。なお、発表形式では一般セッションか、企画セッションかを選択の上、前者の方は希望分野を、後者の方は企画セッション名をそれぞれ選択して下さい。ただし、講演依頼を事前に受けていない方が企画セッションを希望された場合、プログラムの都合上ご希望のセッションとならない場合がございますのでご了承下さい。
- 6. すべての入力が終わったら、「次へ」を選択します。ここまでの入力内容の確認画面が表示されますので、内容に誤りがなければ「登録」ボタンをクリックして登録し、誤りがある場合にはブラウザの「戻る」ボタンをクリックして修正して下さい。
- 7. 登録が正常に受け付けられると、登録受理票が表示され、「受付番号」と登録内容にアクセスするために必要な「パスワード」が発行されます。今後の登録内容の確認・修正や、原稿の提出(送付)時に必要ですので、 画面をプリントアウトして必ず保管して下さい。
- 8. 折り返し電子メールにて申込者宛てに確認内容が送られてきます。受信内容を必ず確認して下さい。24 時間以内に電子メールが届かない場合には、ホームページ内にある FAQ をご確認下さい。
- 9. 入力された情報のうち,題名,著者名,所属,講演者・論文発表賞審査対象者の目印(○,◎)のみが,大会案内として部門誌8月号に掲載されます。ただし,5月26日~6月16日の期間に修正された内容は,編集の都合上,部門誌8月号の大会案内には反映されない場合がありますのでご注意下さい。

<注意事項>

申込締切間際は混雑が予想されます。できるだけ早い時期の申込をお願いします。

<アブストラクト記入について>

今年度も,昨年同様に上記申込み時に発表内容のアブストラクトを記入していただきます。記入に当たっては、 以下の項目を網羅して作成願います。

	日本語論又	英語論又
日本語表題	\circ	_
日本語著者名	0	_

日本語所属先	\circ	_
英文表題	\circ	\bigcirc
英文著者名	\circ	\bigcirc
英文所属先	\circ	\bigcirc
日本語アブストラクト(300字以内)	\circ	_
英文アブストラクト(1,200 バイト以内)	_	\bigcirc
日本語キーワード(6個以内)	\circ	_
英文キーワード(6個以内)	\bigcirc	\bigcirc

<使用可能文字と特殊表記>

申込み時の記入に当たっては、以下の注意を守ってください。

- 1. 使用できる文字
 - ・ 半角文字:英数字,1つのキーで入力できる特殊記号
 - 全角文字: JIS 第2水準まで
 - ・ カタカナは全角を使用して下さい
 - ・ 英数字は半角。JIS コードにない文字は使えません。
 - ・ Macintosh の場合、TrueType 形式のローマ数字や丸付文字などの特殊記号は使えません。必ず JIS コードで入力してください。
- 2. 特殊な表記の方法

講演題目やアブストラクトの中の添字は以下のように HTML タグコード (以下の [,], _,) で入力してください。

上付き文字: ^{対象文字} 下付き文字: _{対象文字}

例: 「 H^{∞} 制御」を記したい場合には、「H< \sup > ∞ </sup>制御」と入力します。

注意: タグコードは必ず半角を使用してください。また入力枠内での改行は無視します。特にアブストラクトの記述で改行が必要な場合は、タグを改行個所に入れてください。

- 3. 講演題目やアブストラクトに、図やイラストを含めることはできません。
- 4. アブストラクトには URL 等のリンクの記述も認めますが、リンク先情報に頼った記述は避けてください。
- 5. 入力されたアブストラクトは、通常の学会への投稿と同様、著作権は学会に譲渡していただきます。

【講演申込み内容の確認・修正・取消要領】

登録済みの講演申込み内容は、申込受付期間中、並びに5月26日(月)から6月16日(月)の間は確認・修正が可能です。

- 1. 上記「講演申込・登録」画面から「確認・修正」又は「取消」を選択します。
- 2. 新規登録時に発行された受付番号とパスワードを半角で入力します。
- 3. 登録されている内容が表示されます。修正の場合は下の修正ボタンをクリック、必要に応じて修正してください。修正した場合には「登録ボタン」をクリックします。修正登録後、再度メールが配信されます。取消の場合は下の「取消ボタン」をクリックします。

【講演論文作成要領】

講演論文は、提出いただいた PDF 形式の原稿をそのまま CD-ROM 化します。原稿は A4 判、図表・写真を含め $1\sim6$ ページ程度(PDF 変換後のファイルサイズ最大 3 MB)とします。用紙の上段 25 mm,下段 24 mm,左右 16 mm の余白を設け、文字は 1 行 26 字 \times 50 行 \times 2 段=2,600 字として下さい。左段と右段の間は 10 mm または 3 文字分の間隔を空けて下さい。フォーマットは以下のとおりとします。

- ① 表題: 原稿用紙の第4行目以降に全段を使用し、2行以内に大きめの文字(16ポイント程度)で記載。
- ② 著者名および所属: 表題から1行空けて記載。著者名は12ポイント, 所属は8ポイント程度の文字で記載。 講演者には、氏名の末尾右肩に*印を付けて下さい。
- ③ 英文による表題、著者名、所属: 著者名および所属から1行空けて記載。
- ④ Abstract: ③から1行空けて、150~200 words の英文概要を8ポイント程度の文字で記載。
- ⑤ キーワード: ④の最終行から1行空けて和文、英文キーワードを1行ごとに記載。論文内容を6つ以内のキ

- ーワードで表わし、名詞形で記述。省略形・複合語は(海外を含めて)広く通用しているものに限ります。
- ⑥ 本文:⑤から1行空けて書き始めて下さい。文字の大きさは9ポイント程度とし、あまり小さくしないで下さい。大見出し、小見出し、図表タイトル、文献等の記載方法については書式自由です。

【PDF ファイル作成要領】

1. 使用できるフォントの制限: 投稿されたPDFファイルは、WindowsおよびMacintosh対応のCD-ROMに掲載しますので、原稿内に使用するフォントは以下のものに限定して下さい。これ以外のフォントを使用した場合は利用環境により正しく表示されないことがあります。

日本語フォント: MS明朝またはMSゴシック (Windows)

細明朝または中ゴシック・平成明朝または平成角ゴシック (Macintosh)

英字フォント: Arial, Century, Times, Times New Roman, Helvetica, Symbol

- 2. 使用できる文字: コンピュータの機種により正しく表示されない可能性がありますので、漢字コードは第二 水準以内の文字をお使い下さい。特にMacintosh をお使いの方は、ローマ数字や丸付き数字などの特殊記号は 必ずJISコードをご利用下さい。
- 3. 色: 色の制限はありません。
- 4. 写真や画像などの解像度: 写真や画像を含む場合, PDF化することにより出力品質が劣化することがあります。ファイルサイズ制限内で, PDF化する際のジョブオプションの値を高くして作成して下さい。
- 5. ファイル形式: Adobe Acrobat Reader 4.0以上で表示、印刷可能なPDFファイルで提出して下さい。
- 6. ファイル名: 必ず拡張子 (.pdf) を付けて下さい。
- 7. PDFファイルの作成方法: PDFファイルは、原則としてAcrobat 4.0以降(または同等品)を用いて作成します。必ずAcrobat Distillerを使って作成して下さい。特にイラストや画像、数式、グラフ等を含むPDFファイルの作成はPDF Writerを使用しないで下さい。
- 8. PDFファイルのサイズを小さくする方法についてはhttp://www.gakkai-web.net/pdfを参考にして下さい。 PDF化の手段がない場合やファイルサイズ等の制限でPDFファイルを送付できない場合は、原稿受付窓口 (Email: eiss07@gakkai-web.net) にお問い合わせ下さい。

【原稿送付要領】

締め切りは6月16日(月)です。大会ホームページで指定するURLから提出してください。著作権譲渡に関する文章をお読みいただき、ファイルを選択して送信を実行してください。送信操作をもって譲渡の承認とします。

【投稿論文の著作権について】

当大会論文集に掲載される論文については、著者全員は、「電気学会部門誌への投稿手引」の著作権・出版権に関する記述をご理解の上、以下の諸項に同意を願います。

- (1) 著作権の電気学会への譲渡。電子メディア化する権利、翻訳権、翻案権、二次的著作物の利用権を含む。
- (2) 他の著作物の著作権を侵害していないこと。および、著作権許諾が必要な引用については無償での転載許諾を書面で得ていること。
- (3) 内容に本質的な貢献を行った人は全て著者に含まれていること。
- (4) 必要な場合には著者の所属機関のしかるべき権限を有する人の同意を得ていること。なお、著作権の譲渡を行っても、以下の権利は著者の手元に残るものとする。
 - 著作権以外の例えば特許権のような権利
 - 著者が自分の業績をまとめる際にその一部分として使用すること
 - 著者が営利を目的とせずに行う複写(例えば教育資料としての使用)
 - ●その他,日本の著作権法に反しない利用

【部門誌への投稿】

C 部門大会での講演の中から優秀な研究発表を特集論文として投稿いただく部門大会特集号(平成21年7月号, 平成20年10月24日(金)投稿締切)を予定しています。

【開催概要】

会期: 平成20年8月20日(水), 21日(木), 22日(金)

会場:公立 はこだて未来大学 (〒041-8655 北海道函館市亀田中野町 116番地2)

内容:一般講演,企画セッション講演(公募,技術委員会,大会委員会による企画),懇親会

発表分野:電子物性・デバイス,光工学,電気回路・電子回路,計測・制御システム,情報通信工学,生体医工学・福祉工学,知能・ロボティクス,メディア情報・ユーザインタフェース,音声画像処理・認識,ソフトコンピューティング・学習,情報システム,エレクトロニック・コマース,情報処理・ソフトウェア,メタボリズム社会・環境システム等

発表内容:最近行った研究および調査の結果,または成果をあげた新しい企画および試験結果の報告,新製品の 技術的紹介などで、学術的に価値のある未発表のものに限ります。なお、内容が不適当と認められるもの は採択いたしません。

発表時間: 1件あたり 20 分(討論含む)。公募企画セッションでの講演も 1 件あたり 20 分を目安とします。発表資格:特に問いません。会員以外の発表も歓迎します。ただし、

- (a) 講演は1人1件を原則とします(同一人が数件の応募論文に共著として参加することはさしつかえありませんが、内容が極めて類似したものを数件にわたって発表することは認められません)。
- (b) 使用言語は、日本語または英語とします。

大会参加費:(会員:不課税,会員外:消費税込み,講演論文集一冊の代金を含みます。)

(a)正員(協賛学会員を含む) 12.000 円 (b)准員・学生員(協賛学会員を含む) 3.000 円

(c)会員外 15,000 円 (d)会員外学生 6.000 円

*ただし、会員外学生の中で希望者については、本参加費をもって電気学会への加入を認めます(平成20年度分会費に充当)。

表彰: 本大会における優秀論文発表者および優れたセッションオーガナイザに下記の賞を贈呈いたします。

優秀論文発表賞 (優れた論文を発表された,大会期日内で満35歳程度以下の方) 若干名

企画賞 (優れたセッションを企画実行されたC部門登録者の方) 若干名

C部門奨励賞 (優れた論文を発表されたC部門登録者で、大会期日内で満35歳程度以下の方)若干名また、参加者数が多かった企画セッションに対しては、優遇措置の制度があります。

- 【CPD 受講証明サービス】本大会へのご参加・論文発表等は、当学会が登録・管理する技術者継続教育(CPD) 受講証明サービスの対象です。詳細は、電気学会ホームページ(http://www.iee.or.jp/honbu/cpd.html)を ご覧ください。
- 【主催】電気学会 電子・情報・システム部門
- 【共催】電気学会 北海道支部
- 【協賛】(依頼中)映像情報メディア学会,エレクトロニクス実装学会,応用物理学会,計測自動制御学会,システム制御情報学会,情報処理学会,照明学会,電子情報通信学会,日本 e-Learning 学会,日本感性工学会、日本生体医工学会、日本設備管理学会、日本知能情報ファジィ学会、レーザー学会
- 【電子・情報・システム部門大会ホームページ】http://www2.iee.or.jp/~eiss/conf2008/

【問い合わせ先】(社) 電気学会 事業サービス課 電子・情報・システム部門大会係

〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2 Homat Horizon ビル8階

E-mail: conf21c@iee.or.jp Tel: 03-3221-7313 Fax: 03-3221-3704